

**kuraray**

株主の皆様とのコミュニケーションツール

# クラレ通信

第140期 2020年1-6月期 報告書  
2020年1月1日～2020年6月30日

証券コード:3405

## CONTENTS

株主の皆様へ	01
決算ハイライト	02
クラレグループトピックス	05
クラレの事業所探究 新潟事業所	07
株式情報	10
お知らせ	10
会社概要	巻末



## 株主の皆様へ



代表取締役社長

伊藤 正明

### 2020年度第2四半期について

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。はじめに、令和2年7月豪雨によりお亡くなりになられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災地の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

また、コロナ禍の最前線で、困難に立ち向かわれている医療関係者の皆様をはじめ、関係各位に敬意を表し、深く感謝申し上げます。

当第2四半期連結累計期間(2020年1月1日～2020年6月30日)における世界の経済環境は、新型コロナウイルス感染の拡大に歯止めがかからず、景気の後退が一段と浮き彫りとなりました。このような状況下、当社グループは、産業のサプライチェーンを支えるべく、安全の確保と感染防止策の徹底を行った上で事業活動を継続してまいりました。その結果、当連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は前年同期比25,412百万円(8.8%)減の262,006百万円、営業利益は8,310百万円(29.8%)減の19,611百万円、経常利益は7,047百万円(28.5%)減の17,638百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,093百万円(30.9%)減の9,160百万円となりました。

2020年度の通期業績予想につきましては、依然として拡大傾向が続く新型コロナウイルスの影響によって、第3四半期以降も需要の低迷とそれに伴う生産調整が想定されることから、前年対比で減少を見込み、売上高5,100億円(△658億円)、営業利益330億円(△212億円)、経常利益290億円(△193億円)、親会社に帰属する当期純利益130億円(+150億円)としています。

当社グループは長期ビジョン「Kuraray Vision 2026」のありたい姿として「独自の技術に新たな要素を取り込み、持続的に成長するスペシャリティ化学企業」を掲げています。コロナ禍における喫緊の経営課題に対処しつつ、引き続き、中長期的視点に立ち、ありたい姿の実現に向け、中期経営計画「PROUD 2020」の戦略に沿った具体的施策の実行を通じ、新たな事業ポートフォリオ構築に取り組んでまいります。

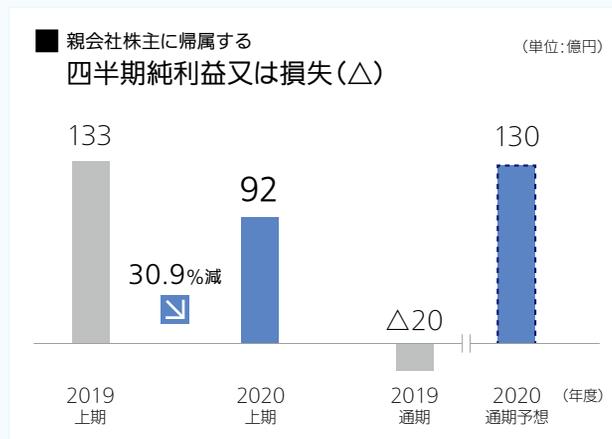
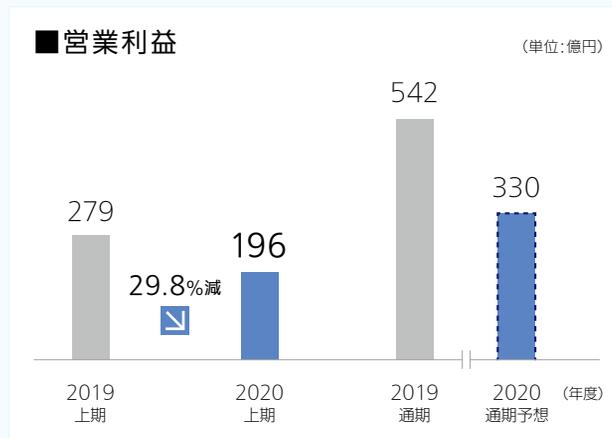
また、当社は株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題と位置付け、中期経営計画「PROUD 2020」期間中においては、持続的な業績向上を通じた利益還元の増加を基本方針とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する総還元性向35%以上、且つ1株につき年間配当金40円以上としています。当期につきましては、厳しい経営環境が続くことが予想されることから、期末配当金を修正し、1株につき19円とさせていただきます。中間配当金は期初予想値のとおりの1株につき21円とさせていただきます。当期の配当金は、中間配当金と合計しますと1株につき40円(配当性向105.8%予定)となります。

株主の皆様には、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

# 決算ハイライト

## 主要科目

当社の2020年上期業績は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、景気が大きく後退した結果、多くの事業で影響を受け、前年同期比で減収減益となりました。



各種前提

- 2019年度上期:米ドル110円、ユーロ124円、国産ナフサ45千円/kl
- 2020年度上期:米ドル108円、ユーロ119円、国産ナフサ37千円/kl
- 2019年度:米ドル109円、ユーロ122円、国産ナフサ43千円/kl
- 2020年度:米ドル106円、ユーロ120円、国産ナフサ31千円/kl

## 新中期経営計画の公表について

当社グループは、2021年からの新たな中期経営計画の策定を進めていましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、世界経済の状況や事業環境が先行き不透明となったため、2021年は単年度の経営計画を策定し、当社が創立100周年を迎える2026年を最終年とする2022年から2026年までの5か年の中期経営計画を策定することとしました。

## 財務情報

### 連結損益計算書(要約)

(単位:億円)

	2020年度上期	2019年度上期
売上高	2,620	2,874
営業利益	196	279
経常利益	176	247
親会社株主に帰属する四半期純利益	92	133
各種前提		
円/ドル	108	110
円/ユーロ	119	124
国産ナフサ価格(千円/kg)	37	45

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:億円)

	2020年度上期	2019年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー	121	374
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 470	△ 495
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,391	35

### 連結貸借対照表(要約)

(単位:億円)

	2020年6月末	2019年12月末
<b>資産の部</b>		
流動資産	4,878	3,947
固定資産	5,960	5,964
資産合計	10,838	9,911
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,022	2,017
固定負債	3,493	2,509
負債合計	5,515	4,526
<b>純資産の部</b>		
株主資本	5,100	5,082
その他の包括利益累計額	72	170
その他	151	134
純資産合計	5,323	5,385
負債および純資産合計	10,838	9,911

### 海外売上高推移



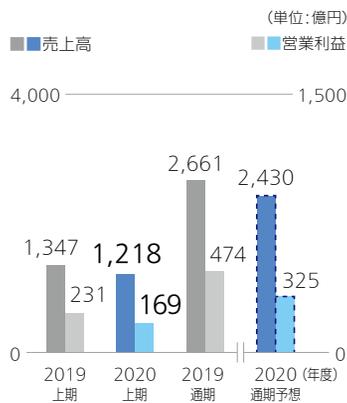
### 総資産・自己資本比率



## セグメント別の概況

### ビニルアセテート

ポパール樹脂は、世界的な需要の低迷により、数量が減少しました。光学用ポパールフィルムは、液晶パネルメーカーによる在庫調整は一段落しましたが、コロナ禍の影響で前年同期並みの出荷に留まりました。PVBフィルムは、建築向け、自動車向けともに低調でした。一方、水溶性ポパールフィルムは、引き続き、個包装洗剤向けの販売が拡大しました。EVOH樹脂(エパール)は、食品包材用途で販売量が増えましたが、ガソリンタンク用途は自動車生産台数減少の影響を大きく受けました。



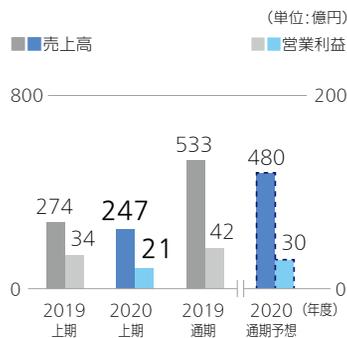
### 繊維

人工皮革(クラリーノ)は、アジアおよび欧州での需要減退に伴い、販売量が減少しました。ピニロンでセメント補強用が低調に推移し、ゴム資材向けも自動車生産台数減少の影響を受けました。〈クラフレックス〉でマスク用途の販売は増えたものの、コスメティック用途や自動車用途の需要が低迷しました。



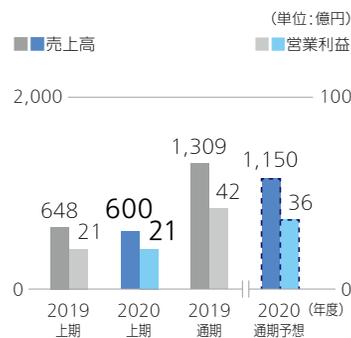
### イソプレン

イソプレン関連は、ファインケミカルおよび熱可塑性エラストマー(セプトン)ともに、主に中国、アジアにおいて需要減退の影響を受けました。耐熱性ポリアミド樹脂(ジェネスタ)は、電気・電子デバイス用途は堅調に推移しましたが、自動車用途は生産台数減少の影響を受けました。



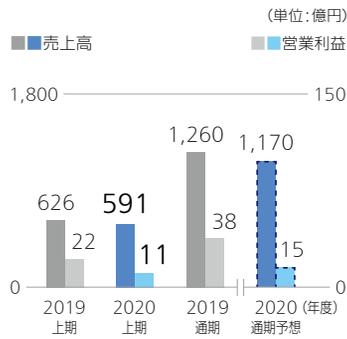
### トレーディング

縫製品販売が堅調に推移しました。一方、樹脂・化成io品関連事業は国内およびアジアにおいて需要減の影響を受けました。



### 機能材料

メタクリルは、飛沫飛散防止用仕切り板の需要は増えましたが、事業全体では市況悪化の影響を受け低調でした。メディカルは、歯科材料において、感染蔓延により休業する歯科医が増えた結果、特に欧米において苦戦しました。カルボン・カーボンは、コロナ禍においても生活を支える製品として、底堅く推移し、炭素材料も高付加価値品の販売が拡大しました。なお、高機能活性炭の需要拡大に合わせ当第2四半期にCalgon Carbon Corporation米国既存工場における設備増強を決定しました。



### その他

当セグメントはアクア事業、新事業のほか、エンジニアリング事業など国内関連会社を含んでいます。当上期は、国内関連会社の販売が低調であったことにより、売上高は減少となりました。



●上記セグメントの業績とは別に、全社連結消去および調整がございます。

# TOPICS

2020年1-6月のクラレグループの  
主なニュースをご紹介します。

2月



水溶性ポパールフィルム生産設備イメージ

## 欧州に水溶性ポパールフィルム生産設備を新設

当社の主力製品のひとつである水溶性ポパールフィルムは、主に洗剤などの個包装用フィルムとして世界的に需要が伸長しており、今後も市場の拡大が見込まれています。当社では、グローバルサプライチェーンの最適化および欧州における販売の拡大を図るため、ポーランドに新たな生産設備を2022年稼働予定で建設します。水溶性ポパールフィルムの世界No.1サプライヤーとして、多様化するお客様のニーズにお応えできるよう、供給体制を拡充するとともに新製品の開発や品質向上に引き続き注力していきます。

4月

## クラレ西条事業所 第29回 観桜会の開催を中止、ドローンで撮影した桜の動画をホームページに公開

新型コロナウイルスの感染状況に考慮し、例年桜の満開時期に開催していた『観桜会(場内桜並木の一般公開)』を中止しました。その代わりに、外出を自粛して自宅などで過ごす皆さんに少しでも春を感じていただけるよう、ドローンで撮影した桜の動画をホームページに公開。来年はまた例年のように桜の樹の下でお会いできればと願っています。 <https://www.kuraray.co.jp/special/sakura>

5月



日化協 技術賞 技術特別賞 表彰状とプラスチックシンチレーションファイバー (PSF)

## プラスチックシンチレーションファイバー(PSF)が第52回 日化協 技術賞 技術特別賞を受賞

一般社団法人日本化学工業協会が主催する「日化協 技術賞」は、優れた化学技術の開発や工業化によって化学産業ならびに経済社会の発展に寄与した事業者を表彰するものです。今回、当社は世界の主要な物理学研究機関に採用されている放射線検出用素材「PSF」の実績によって、技術特別賞を獲得。これまで当社が行ってきた技術開発および提供してきた製品の性能、世界的な研究機関への安定供給実績、民生用途への拡大などが総合的に評価されての受賞となりました。

5月

## クラレオンライン展示会を開催



クラレオンライン展示会

新型コロナウイルスの影響により各展示会が中止となる中、当社は、5月20日~6月30日にオンライン展示会を開催しました。「環境・安全・快適」の観点から、次世代の自動車づくりに貢献する製品を動画などのコンテンツを用いてご提案。アクセス者数はのべ10,000名以上にのぼり、実際の商談につながった製品もありました。今後もオンライン展示会を継続して開催していきます。

6月



米国ミシシッピ州パールリバー工場

## 米国カルゴン・カーボン社における活性炭生産設備の増設

当社グループの米国子会社カルゴン・カーボン社は活性炭の世界的な需要拡大に対応するため、米国ミシシッピ州パールリバー工場において生産設備の増設を決定。活性炭は、瀝青炭やヤシ殻などを原材料として加工した、表面に微細孔を持つ炭素材料で、微細孔の大きさや形状によって吸着する物質が異なり、近年では、水や大気の浄化など環境関連用途で広く使用されております。特に米国では水質汚染物質の除去など飲料水分野における活性炭の需要が拡大しており、活性炭生産設備を増設することで、安定した活性炭の供給体制を拡充するとともに、環境問題へのソリューションを提供していきます。

6月



「ワールドスターアワード」の「プレジデントアワード」部門銅賞表彰状と盾

## 世界包装機構「ワールドスターアワード」の「プレジデントアワード (President's Award)」部門銅賞を受賞

世界包装機構(WPO: World Packaging Organisation)が主催する「ワールドスターアワード」は世界最大級の国際包装コンテストで、各国で選出された製品・技術の中から、特に優れたものが表彰されます。当社グループの豪州子会社Plantic Technologies Limitedは、バイオマス由来の生分解性ガスバリア材<プランティック>で、WPO会長賞にあたる「プレジデントアワード」部門の銅賞を受賞。プランティックが精肉・加工肉などのスキンプック底材として、賞味期限延長による食品ロスの低減や包材薄膜化による廃棄物削減、また溶解性と生分解性によるリサイクル性向上に寄与する点が評価されました。

6月



メルトブローンおよびメルトブローンを使用したマスク

## マスクフィルター用不織布の国内向け生産体制を強化

新型コロナウイルス感染対策としてマスクの需要が急速に拡大する一方で、マスクフィルターは不足しており、とりわけ医療分野で使用される高性能なフィルターの不足は深刻です。当社グループのクラレクラフレックス株式会社は、マスクフィルター用不織布の需要増大に対応するため、岡山工場で現在増設中のメルトブローン不織布生産設備を、マスクフィルターも生産可能な設備に変更することを決定しました。マスク換算で約3億枚/年の原反の増産体制を整え、新型コロナウイルスの感染拡大防止に貢献していきます。

# クラレの 事業所探究 シリーズ



基礎化学品・樹脂から歯科材料まで  
クラレの高機能製品を幅広く生産する

## 新潟事業所



新潟県北部の楡形山脈に臨む胎内川沿岸の豊かな自然環境の中にある新潟事業所(新潟県胎内市)は、様々な高機能製品の生産でクラレを支える事業所です。高機能フィルムの原料となるポバール樹脂をはじめ、医薬や農薬の中間体に使われるスペシャリティケミカルズ、アクリル板やその原料となるメタクリル樹脂、歯の修復材として使用される歯科材料などを生産しています。



### 主な製品群 : 世界トップシェア製品

#### ポバール樹脂



●**機能・特徴**  
水溶性、造膜性、接着性、乳化学性などの特性を持つ機能性樹脂です。

●**用途**  
紙加工剤、接着剤や高機能フィルム用の原料などに使われています。

●**新潟事業所の生産能力**  
28,000t/年

#### メタクリル樹脂



●**機能・特徴**  
特に透明性に優れ、プラスチックの女王と呼ばれる樹脂・シートです。透明性の他、耐候性・表面光沢性等を有します。

●**用途**  
自動車のテールランプや各種看板、液晶バックライト導光体などに使われています。

●**新潟事業所の生産能力**  
77,600t/年(樹脂&シート)

#### スペシャリティケミカルズ



●**機能・特徴**  
様々な製品がありますが、いずれも安全性が高く、薬品に使用される製品は抗潰瘍、抗ウイルス性能などを有します。

●**用途**  
医薬や農薬を生産する際の中間体や石鹸・シャンプーの香料原料など様々な分野で活用されています。

●**新潟事業所の生産能力**  
非公表

#### 歯科材料



●**機能・特徴**  
口の中でも変色や割れがないよう、強度と耐久性を備えています。

●**用途**  
歯科医院での治療に必要な接着材や充填材(詰めもの)などに使われています。

●**新潟事業所の生産能力**  
1,100,000セット/年(充填材)

#### アクリル系ブロック共重合体 (クラリティ)



●**機能・特徴**  
当社が世界で初めて工業化に成功したアクリル系ブロック共重合体です。透明性、自己粘着性、柔軟性、耐候性などの特長を有します。

●**用途**  
各種改質剤・添加剤、粘着剤、成形部材として使用することができます。

●**新潟事業所の生産能力**  
5,000t/年

### 新潟事業所の これまでの歩み

● 1959年	● 1959年	● 1960年	● 1962年	● 1971年	● 1973年	● 1976年
操業開始	MMAモノマー	メタクリル樹脂 キャスト板 (パラグラス)	ポバール樹脂	メタクリル樹脂 押出板 (コモグラス)	メタクリル樹脂 成形材料 (パラペット)	ファインケミカル (スペシャリティケミカルズ)

## 新潟事業所 の 特徴

### 様々な高機能製品を生産する基幹事業所

新潟事業所は、1959年に天然ガスを主原料とするMMAモノマーの生産拠点として操業を開始しました。その後、MMAモノマーと主原料を共有するメタクリル樹脂、ポバール樹脂、スペシャリティケミカルズ、アクリル系ブロック共重合体〈クラリティ〉、歯科材料など、幅広い高品質の化学製品を生産し、安定的に世の中へ供給してきました。とりわけ現在の機能材料セグメントの製品群における主力事業所の一つとして大きな役割が期待される事業所です。

## PICKUP

クラレオンリーワン素材のアクリル系  
ブロック共重合体(MAM※)

### 〈クラリティ〉

クラレ独自のリビングアニオン重合技術により、世界で初めて工業化に成功した素材で、アクリル系樹脂の透明性と、軟質樹脂の特性をあわせ持っています。その透明性や柔軟性を活かし、スマートフォンケースや光を通し発光するイルミネーション部材、自動車内装部品などに使用されています。樹脂改質剤としても使用が可能で、各種極性樹脂に添加し、流動性、耐衝撃性を向上させることもできます。

※Methyl-methacrylate-Acrylate-Methyl-methacrylate



高い透明性でプラスチックの  
女王と呼ばれる

### メタクリル樹脂・シート

ガラスもしのぐ透明性をもち、各種ディスプレイの前面板や看板、LED光源の導光板等に使用されているのがメタクリル樹脂・シートです。特に導光板のような電子機器用途では、高い透過性や耐久性はもちろん、お客様における切断や接着などの加工適性など、お客様のニーズに対応しています。また、昨今の新型コロナ感染症対策として、アクリルシートが仕切り板として活躍しています。



### 働き方改革推進中!

長時間労働を削減するため、新潟事業所では様々な取り組みを推進しています。今回、その一部をご紹介します。

化学工場の安全操業に欠かせない「定修」。新潟事業所では、年に1回、約1ヵ月の間工場を停止し集中メンテナンス作業を行っています。定修期間には、多くの作業を集中的に実施・完了する必要があるため、長時間・休日労働が発生しやすくなるため、工場における「働き方改革」の課題の一つとなっています。新潟事業所では定修期間の働き方改革として、現場作業の終了時間の徹底、クラレ社員と協力会社作業員の「一斉休日」の設定、打合せ時間の短縮や作業ルール見直しによる効率化に取り組んでいます。これらにより、長時間労働を約3割削減するなどの成果を上げています。今年の定修は、これらの取り組みに加えて、新型コロナウイルスの感染防止にも努め、無事に定修を終えることができました。



安全大会の様子

●1985年

人工大理石  
(ノーブルライト)

●1988年

オプトスクリーン  
(レンチキュラーレンズ)  
(2006年生産停止)

●1991年

抗生物質原料CSI  
(クロロスルホン  
イソシアナート)

●1991年

オプトスクリーン  
(フレネルレンズ)  
(2006年生産停止)

●1998年

GMP中規模  
プラント  
(医薬中間体)

●2011年

アクリル系  
ブロック共重合体  
(クラリティ)

●2012年

歯科材料



事業所長に聞く

## クラレを支える 新潟事業所の様々なチカラ

新潟事業所長 金道 正裕

### Q1) 安全への取り組みを教えてください。

**A** 「安全はすべての礎」を行動原則に全員が自らの責任で能動的に行動することで、事故・災害がない「安全・安心・健康で、変化と成長を続ける事業所」を目指しています。2019年度からは、「違和感」を原点として、「慎重」かつ「機敏」、そして「柔軟」に行動しよう”をスローガンに、社員の「気づき」を大切に各種改善、変化・成長につながる活動を実施しています。また、5S活動、KY活動、ノウ・ホワイ教育、異常対応訓練等を通じて社員一人ひとりの安全レベル向上を図り、私たち自身の行動に伴う災害の撲滅に努めています。

### Q2) 品質への取り組み(こだわり)を教えてください。

**A** 事業を通じて自然環境と生活環境の向上を実現し、お客様に満足して使用いただける高機能な製品を、安全かつ高品質で安定的に供給し続けることが私たちの使命と考えています。その実現のため、ISO-9001による品質マネジメントシステムを各部署で運用するとともに、医療機器・医薬品、電子・電気製品、食品等にかかわる各部署特有の品質認定取得を進めています。また、各製品の品質管理は各事業部が責任を持って取り組んでいるのに対し、事業所では各種品質管理・改善活動が信頼性・有効性を持って行われるよう、事業横断的に統括しています。

### Q3) 地域社会とのかかわりについて教えてください。

**A** 事業所が市街地に位置しており、地域社会の一員として、地域の方々とともに様々な活動を60年以上実施しています。地域貢献活動では、小学生に化学の楽しさを伝える「ふしぎ実験室」、「クラレ杯中学校ソフトテニス大会」、みどり豊かな社会づくりのための「ミラバケツの森」活動、「クラレ夏まつり」などを、福祉活動では、知的障がい者就労の場として「クラレ作業所」の運営などを行っています。また、地域との対話・情報公開として、「総合防災訓練見学会」などの事業所活動を理解していただくためのイベントを開催して、多くの地域の皆様にご参加頂いています。

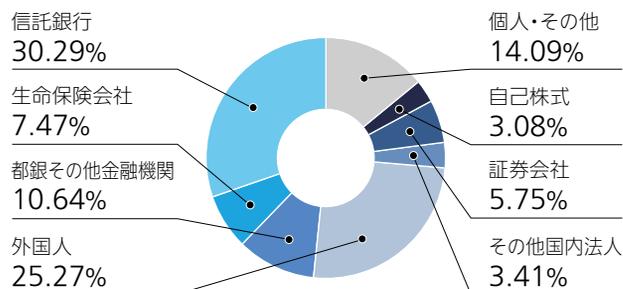
### Q4) 今後どのような事業所を目指すのか教えてください。

**A** 高機能製品を幅広く製造する事業所として、また事業部の製造技術開発拠点として、各開発部とも協働し、グローバル市場で戦える、特色のある化学製品・付加価値の高い製品を、コスト優位性・高品質・スピード感を持って開発、製造し続けるとともに、事業所をさらに成長・発展させていきたいと考えています。また、事業活動を通じて地域の自然環境と生活環境のさらなる向上に貢献するとともに、全社員が誇りを持って働ける事業所となるよう努めてまいります。

## 株式の状況

発行可能株式総数	発行済株式の総数	株主数
1,000,000,000株	354,863,603株	56,101名

## 株主構成 (持株比率)



## 投資家向けページのご案内



### 投資家情報

当社Webサイト内の投資家向けページでは、業績・財務情報の提供に加え、決算説明会の模様の動画配信などタイムリーに情報を掲出しています。ぜひご覧ください。

<https://www.kuraray.co.jp/>

クラレ 検索

## 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会については、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

### 株主名簿管理人事務取扱場所

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎ 0120-782-031 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9時~17時)

## お知らせ

### 「2021年版 クラレグループカレンダー」 プレゼントのご案内

2021  
CALENDAR

応募締め切り  
11月30日(月)  
(当日消印有効)

2020年6月末時点の株主様のうち、ご希望いただいた全ての方にクラレグループカレンダーをプレゼントいたします。

長野県を拠点に国内外の風景写真を撮り続けている岡田光司氏の写真には、自然のエネルギーと希望があふれています。2021年のクラレカレンダーは、そんな岡田氏の作品の中から「朝の光」に満ちた風景を選んで構成しました。澄んだ空気を感じる新鮮な風景に、思わず深呼吸したくなります。

カレンダーをご希望の株主様は、クラレ通信に添付されている応募はがきにお名前やご住所等の必要事項をご記入の上、応募締め切りの11月30日(月)までにご投函をお願いいたします。(当日消印有効)

なお、カレンダーの発送は11月上旬より順次開始いたします。(※来年のカレンダーは従来よりもコンパクトで使いやすいサイズに仕上げられており、様々な場所にご使用いただけます。)

### ⚠️ ご応募に関する注意事項

- 応募締め切りは11月30日(月)といたします。(当日消印有効)  
締切日以降のご応募につきましてはお受けできませんので、あらかじめご了承ください。
- カレンダーのお届け時期・時間指定はできません。
- はがきを紛失した場合、再発行はできません。
- お送りするカレンダーは株主様1名につき1部とさせていただきます。
- 発送は日本国内に限らせていただきます。

### お届けについての目安

- 11月上旬より、順次発送いたします。
- 諸般の事情により、予告なく発送が遅れる場合がございます。

## 2020年12月末株主優待 (オリジナルカタログギフト) についてのご案内

PREMIUM  
GIFT

2020年12月末時点の株主名簿で1,000株以上保有の株主様に当社グループの製品を使用した商品などを掲載したオリジナルカタログギフトを贈呈します。

なお、カタログギフトは2021年3月末の発送を予定しております。

クラレは世界的なESG投資指数の構成銘柄に選定されています。



2020 CONSTITUENT MSCIジャパン  
ESGセレクト・リーダーズ指数

2020 CONSTITUENT MSCI日本株  
女性活躍指数 (WIN)

MSCI社による株式会社クラレのMSCIインデックスへの組み入れ、株式会社クラレによるMSCIのロゴ、商標、サービスマークまたはインデックス名の使用は、MSCIまたはその関係会社による株式会社クラレへのスポンサーシップ・宣伝・販売促進を企図するものではありません。MSCIインデックスはMSCIの独占的財産であり、その名称、インデックス、ロゴは、MSCI社およびその関連会社の商標またはサービスマークです。

## 会社概要

社名	株式会社クラレ
英文社名	Kuraray Co., Ltd.
設立	1926(大正15)年6月24日
資本金	890億円(2019年12月31日現在)
本社所在地	〒100-8115 東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル TEL(03)6701-1000 FAX(03)6701-1005
Webサイト	<a href="https://www.kuraray.co.jp/">https://www.kuraray.co.jp/</a>

## 役員(2020年6月30日現在)

代表取締役社長	伊藤 正明
代表取締役・専務執行役員	早瀬 博章
取締役・専務執行役員	取野 義正
取締役・常務執行役員	阿部 憲一
取締役・常務執行役員	川原 仁
取締役・常務執行役員	多賀 敬治
取締役・常務執行役員	マティアス グトヴァイラー (Matthias Gutweiler)
取締役・常務執行役員	高井 信彦
取締役(社外取締役)	浜口 友一
取締役(社外取締役)	浜野 潤
取締役(社外取締役)	村田 啓子
取締役(社外取締役)	田中 聡
常勤監査役	中山 和夫
常勤監査役	山根 幸則
監査役(社外監査役)	永濱 光弘
監査役(社外監査役)	谷津 朋美
監査役(社外監査役)	小松 健次
専務執行役員	豊浦 仁
専務執行役員	柏村 次史
常務執行役員	大村 章
常務執行役員	尾松 俊宏
執行役員	P. スコット ベニング (P. Scott Bening)
執行役員	スティーヴン コックス (Stephen Cox)
執行役員	津軽 利紀
執行役員	高野 浩一
執行役員	鈴木 一
執行役員	中村 育雄
執行役員	川原 孝春
執行役員	上山 冬雄
執行役員	渡邊 知行
執行役員	山口 勝正
執行役員	スティーヴン R. ショット (Stevan R. Schott)
執行役員	池森 洋二
執行役員	上原 直哉
執行役員	藤波 智
執行役員	坂本 和繁
執行役員	大福 幸一

## クラレグループの主な事業

ビニルアセテート	ポパール樹脂・フィルム、PVB樹脂・フィルム、EVOH樹脂・フィルムの製造・販売
イソブレン	イソブレン系化学品、ポリアミド樹脂の製造・販売
機能材料	メタクリル樹脂、メディカル関連製品、炭素材の製造・販売
繊維	人工皮革、ピニロン、不織布、面ファスナー、ポリエステル繊維の製造・販売
トレーディング	繊維製品、樹脂、化学品の輸出入・卸売
その他	水処理用高性能膜・システムの製造・販売、エンジニアリング事業

(注) 1.この冊子に記載した当社財務データはすべて連結ベースです。

2.この冊子に記載の〈〉をつけた名称は、当社グループの製品の商標です。

3.この冊子に記載した億円単位の当社財務データ(実績値)は、億円未満を四捨五入して表示しています。